

Structural change, sectoral employment share and wage inequality

Yuichiro Matsumoto

2016年4月14日

概要

労働者の人的資本が不均一なモデルで、1) 構造変化と、2) 部門間の雇用シェア、3) 賃金格差の関係について分析した。部門が二部門の場合、次の三つの性質がわかる。1) 技術進歩、人的資本の蓄積といった構造変化は、技能集約部門の雇用拡大を招く。2) 技能集約部門での雇用シェアの拡大は格差の拡大を招く。3) 構造変化は、技能集約部門の雇用拡大を招く。

部門を三部門に拡大した場合の雇用シェアと賃金格差の関係は、中技能集約的の縮小と賃金の二極化が起きていることを示す実証と整合的である。